

GPS携帯を利用する参加型仮想都市構築システムの開発

開発代表者: 玉田 大輔
共同開発者: 大矢 正
 力石 武信
 中西 英之
担当PM: 河野 恭之

背景と目的:

従来は車載カメラなどの専用機材を用いて構築するしかなかった写真地図を、ユーザ生成コンテンツとして構築することのできるシステムの開発が目的



実現した機能:

不特定多数のユーザが一般的なGPS・カメラ付き携帯電話で撮影した写真画像を収集し、それらを自動的にベクトル地図上に配置して、ウェブブラウザで閲覧可能とする機能を実現

